

2015年 10月 30日

「体操服！いってらっしゃい、おかえりなさいプロジェクト」の拡大展開  
**大阪初！学校体操服の循環型リサイクル**

帝人フロンティア株式会社  
旭化成アドバンス株式会社

帝人フロンティア株式会社（本社：大阪市中央区、社長：日光 信二）と旭化成アドバンス株式会社（本社：東京都港区、社長：浅野 泰）は、2008年より全国の学校を対象とした学校体操服のリサイクル活動「体操服！いってらっしゃい、おかえりなさいプロジェクト」（通称「tiopro®（ティオプロ）」）を展開していますが、このたび、大阪府内の学校としては初めて、吹田市立千里丘北小学校がこの活動に参画することとなりました。

「tiopro®」は、帝人グループが展開するポリエステル繊維の循環型リサイクルシステム「エコサークル®」(\*)を活用した学校体操服のリサイクル活動で、帝人フロンティアと旭化成アドバンスが共同で展開しています。この活動に賛同した学校は、帝人フロンティアもしくは旭化成アドバンスのリサイクル可能なポリエステル繊維を使用した体操服を採用し、使用後に不要となった体操服の回収を行います。そして、回収された体操服は、帝人の「エコサークル®」により、石油から製造するものと同等の品質のポリエステル繊維に再生されます。また、子供たちの環境意識を育むため、体操服を回収する際には、生徒が直接先生に体操服を手渡すということも提案しています。

このたび活動に参画する千里丘北小学校は、校舎の屋上に太陽光発電を設置するなど、環境に配慮した取り組みを推進しており、「tiopro®」を実践的な環境教育に適した取り組みであると考えて参画することになりました。既に9月上旬からリサイクル可能な体操服を着用しており、今後、全校を挙げてリサイクルに取り組んでいきます。

また、「tiopro®」は学校単位に止まらず、自治体単位での参画も想定しています。既に2010年からは、環境教育推進の一環として京都市が活動に参画しており、域内の学校に対して「tiopro®」に対応した体操服導入の推奨や、体操服回収に関わる実務や経費の負担などを行っています。このたびの千里丘北小学校の参画を起点として、吹田市における他校への活動拡大、および吹田市としての活動への参画を目指して活動していきます。

(\*) 「エコサークル®」

帝人グループが世界で初めて開発した、ポリエステルケミカルリサイクル技術を核とした循環型リサイクルシステム。賛同する国内外アパレルメーカーやスポーツメーカー160社以上と共同で、商品の開発およびその回収・リサイクルを進めている。化学的に分子レベルまで分解し、石油から製造するものと同等の品質の製品に再生できるため、従来のリサイクルの課題であった品質劣化を回避でき、また、何度でも繰り返しリサイクルできるため、石油資源の使用を抑え、廃棄物を削減することができる。石油からポリエステル原料を製造する場合に比べ、エネルギー消費量、二酸化炭素排出量ともに大幅に削減することができる。

【「体操服！ 使ってらっしゃい、おかえりなさいプロジェクト」イメージ図】



以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055  
旭化成株式会社 広報室 TEL: (03) 3296-3008